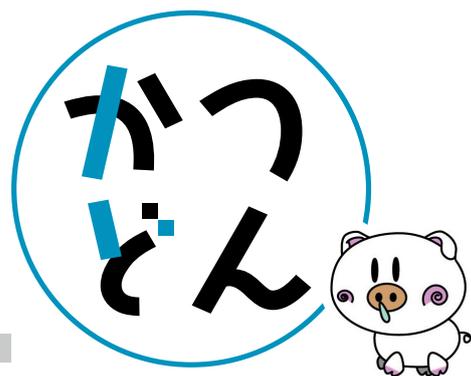


“かつ” ボランティア&市民活動を “どん”どん広げよう!



ボランティア“活”動や市民“活”動をはじめとするさまざまな社会貢献“活”動が、“どん”どん広がり、半田市が生き生きとくらしやすいまちになるよう、市内で行われるさまざまな取り組みを紹介します。

市民活動・ボランティア活動に関する相談窓口

はんだまちづくり

ひろば(愛称:まちひろ)

☎32-3440

【相談窓口】 市民交流センター(クラシティ3階)

【開所時間】 月曜日～土曜日 9時～17時

【休館日】 毎月第4水曜日、年末年始(12月29日～1月4日)

大 作戦レポート

半田市では「みんなで一緒に大作戦」を合言葉に、市民のみなさんと力を合わせて、より住みやすいまちにしていくことを目指しています。



外国籍市民に寄り添った 新型コロナウイルス禍の相談支援

半田市国際交流協会は、姉妹友好都市を始めとする諸外国の方々との交流など、市民の国際相互理解と友好親善を促進するとともに、外国籍市民との交流イベント、日本語教室の開催、ボランティア育成など、“多文化共生”に率先して取り組んでいる団体です。

しかしながら、新型コロナウイルスの影響で、多くの外国籍市民が参加していた日本語教室や書き染め体験イベントも中止となり、日頃の交流ができない状態が続いています。

このような中、イベントや日本語教室を通じて交流のある外国籍市民などから、「仕事がなくなってしまった」「家賃が払えなくなった」「食料に困っている」など、コロナ禍での生活に関する相談を



▲昨年度の日本語教室の様子

受け、市役所や社会福祉協議会などの関連機関に繋ぐなど、外国籍市民に寄り添った相談支援に取り組んでいます。

世界を震撼させる感染症や災害の時こそ、「人のやさしさ、他人を思いやる気持ち」を



▲昨年度の外国人による書き初め大会の様子

大切にしながら事業に取り組み、現在は、多くの外国籍市民が待ち望んでいる日本語教室の再開に向けて準備を進めており、小人数制の導入やフェイスシールドを利用した予防対策など、新しい生活様式を踏まえて各事業を実施していくとのことです。

※姉妹友好都市 アメリカ ミッドランド市、オーストラリア ポートマッコリー、中国 徐州市